

2024年6月10日
一般社団法人 日本船主協会

ノルウェー王国 マリアンネ・シーヴェットセン・ネス
漁業・海洋政策大臣の表敬訪問について
～両国協力関係の重要性を再確認～

この度、当協会はノルウェー王国のマリアンネ・シーヴェットセン・ネス漁業・海洋政策大臣らの表敬訪問を受け、明珍会長、土屋副会長、森重理事長らが会談を行いました。概要は以下の通りです。

【会談概要】

日付： 2024年6月7日（金）

場所： 川崎汽船

出席者：

ノルウェー王国 マリアンネ・シーヴェットセン・ネス漁業・海洋政策大臣

クリスティン・イグルム駐日大使 他

日本船主協会 明珍幸一会長、土屋恵嗣副会長、森重俊也理事長、他

会談の冒頭、明珍会長はネス大臣をはじめとするノルウェー王国政府一行の来日に心からの歓迎の意を表明するとともに、気候変動対策は海運業界にとっても喫緊の課題であるところ、外航海運に対する規制が国・地域レベルではなく、国際海事機関（IMO）で策定されるべく、主要な海洋国家である両国が協力して取り組む必要性を指摘しました。これに対し、ネス大臣は昨年12月に署名した「日ノルウェー・グリーン戦略パートナーシップ共同コミュニケ」に触れ、両国の協力関係の重要性を再確認した他、特に石油・ガス開発や洋上風力分野のプロジェクトにおける日本の民間企業との協働に期待を表明しました。また、（次世代燃料船向け）人材確保・育成に係る問題意識を共有するとともに、女性船員の活躍や労働環境の改善、教育訓練の機会確保等に向けた取り組みについて意見交換を行いました。



写真

左からイグルム大使、ネス大臣、明珍会長、土屋副会長



写真

ノルウェー王国政府・日本船主協会関係者

以上